

5
2026
May

| 今月の表紙画 |



「運河の街」大庭 英治

街の面積と水路の面積が拮抗するような「運河の街」を描いてみました。色の構成では「黄緑」と「紫」の組み合わせは難しく、少し他の色を加えようとも思いましたが、水と陸のせめぎ合う状況が薄らいでしまうのではないかといい、あまり使いませんでした。上空からの視点での構成です。

金融ジャーナル

ONLINE

定期購読者であれば、金融ジャーナルをいつでもオンラインでご覧いただけます。



ぜひご登録ください

第I特集

8 2026年度版 主要20業種分析

目利きのポイント

- ①食料品 ②飲料品 ③自動車 ④自動車部品 ⑤半導体 ⑥ロボット
- ⑦化学・繊維 ⑧鉄鋼・非鉄金属 ⑨不動産 ⑩建設 ⑪情報通信・IT
- ⑫卸・小売り、スーパー ⑬物流・運輸 ⑭産業廃棄物 ⑮宿泊・インバウンド
- ⑯外食・飲食サービス ⑰医療、福祉・介護 ⑱学習支援・塾 ⑲パチンコ ⑳銀行

SBI証券／山田コンサルティンググループ／(株)日本総合研究所／大和証券／福祉医療機構／三菱UFJ銀行／センスクリエイト総合研究所

経営・マネジメント

- 7 あの日あの時 外為トレーニー 宮崎太陽銀行 頭取 黒木 浩
- 48 TOPIC 本質を捉えた“インパクト融資”実践へ(下) 福井工業大学 長谷川 浩司
- 56 集中連載 監査法人グループの地域金融力支援 有限責任監査法人トーマツ「サービス×インダストリー×地域」の掛け算が生み出す総合力
- 64 中小企業支援ケーススタディ 2026 新たな信用保証制度活用 エフアンドエム

キャリア

- 38 英語力と人的資本 インクルーシブな英語ユーザーになるために 国際ビジネスコミュニケーション協会 小松 玲子
- 84 就活生 金融まる分かり 「ネット銀行・流通系銀行」の基礎知識 編集部
- 101 ブック・レビュー 個人と地域から創るESG金融 家森 信善 編

デジタル

- 86 金融DXが拓く世界 前提は経営が目指す世界観 北國銀行 岩間 正樹
- 88 SENSEreading 2026 “ザル経済”脱出した過疎地域 センスクリエイト総合研究所 藤原 裕之

巻頭

編集部

- 3 顔 堀内 秀晃 ゴードン・ブラザーズ・ジャパン 代表取締役社長
- 6 サステナブルチャレンジ 清水エスパルスと連携し地域貢献 清水銀行

第II特集

66 始動 企業価値担保権

- 68 新担保権の真価 Interview ゴードン・ブラザーズ・ジャパン 堀内 秀晃 代表取締役社長に聞く『「企業価値生むプロセス」を担保に』 編集部
- 72 こうして生まれた “地域金融力” 発揮への新潮流・特別編 事業性融資推進法 誕生の軌跡 地域共創ネットワーク 坂本 忠弘
- 76 活用の目的と戦略 Interview フロンティア・マネジメント 中村 哲 マネージング・ディレクターに聞く(下)『事業集約、新陳代謝促す活用を』 編集部
- 78 引き当ての算出 企業価値担保融資 評価手法3例 大和総研 平石 隆太
- 82 企業の期待 借入金利の改善、成長加速へ活用を 帝国データバンク 貞閑 洋平

マーケット

- 90 倒産の真相 業績回復の遅れと後継者難で倒産したホワイトプロダクト 東京商工リサーチ 坂田 芳博
- 92 積極財政 実現への道 「緊縮志向の呪縛」を乗り越え国民の生活を豊かにする クレディ・アグリコル証券 会田 卓司

社会

- 34 再発見! ニッポン金融経済史 江戸時代の税負担を考える(下) 東京大学史料編纂所
- 36 今日の問題 「社会保障制度の再デザイン」 多様な人々を包摂できる制度設計 京都府立大学 村田 隆史
- 52 地域産業を興す 愛知県 歴史×DXが変える名古屋観光 栄町リサーチ&コンサルティング 堀尾 真司
- 94 実務を動かす“プロ対応” マネロン対策編 偽造書類対策は「営業品質」ツール(上) 三宅法律事務所 渡邊 雅之
- 96 Qの世界 「ステابلコインの安定性」 二次市場の“深さ”が生み出す安定性 ウェズリアン大学 泉 隆一朗

ランキング

編集部

- 102 全国銀行の国債保有比率(2025年9月期) 熊本銀行が79.5%で首位



地域とともに

- 40 第296回 四国銀行 小林 達司 頭取に聞く 地域と産業を牽引するカンパニーへ 編集部

- 112 申し込みのご案内
- 113 バックナンバー
- 114 クリエイト/次号予告

本誌掲載記事の複写・転載・磁気媒体・光ディスクへの入力、論文・データ等の抄録・要約を弊社の許諾なく行うことを禁じます。

目利きのポイント

中東紛争 原油・物価高 金利上昇 人手不足 の影響を徹底分析

SBI証券／山田コンサルティンググループ／(株)日本総合研究所／大和証券／福祉医療機構／三菱UFJ銀行／センスクリエイト総合研究所

主要20業種 2026年度 天気図	食料品	飲料品
	(株)日本総合研究所 関 健太郎	(株)日本総合研究所 瓜生 務
自動車	自動車部品	半導体
SBI証券 遠藤 功治	三菱UFJ銀行 日浦 道治	山田コンサルティンググループ 久保 俊一郎
ロボット	化学・繊維	鉄鋼・非鉄金属
山田コンサルティンググループ 菊地 謙吾	SBI証券 澤砥 正美	山田コンサルティンググループ 横地 綾人

2026年度の世界と日本の金融・経済市場は、未曾有の地政学リスクにさらされている。1年以上に及ぶトランプ政権による関税政策、米国のイラン攻撃を契機とする中東紛争と原油・物価高、金利ある世界がもたらす金利上昇、そして労働力人口の減少に伴う人手不足。はたして、2026年度の日本企業にはどのようなかじ取りが求められるのか。主要20業種の分析と展望を、各業界のアナリスト、専門家に解説してもらった。

不動産	建設	情報通信・IT
大和証券 増宮 守	大和証券 寺岡 秀明	SBI証券 宝水 裕圭里
卸・小売り、スーパー	物流・運輸	産業廃棄物
センスクリエイト総合研究所 藤原 裕之	(株)日本総合研究所 瓜生 務	山田コンサルティンググループ 柴田 久雄
宿泊・インバウンド	外食・飲食サービス	医療、福祉・介護
山田コンサルティンググループ 篠原 靖明	山田コンサルティンググループ 津守 健一	福祉医療機構 上野 晃汰
学習支援・塾	パチンコ、遊技	銀行
山田コンサルティンググループ 津守 健一	山田コンサルティンググループ 長島 瑛児	(株)日本総合研究所 大嶋 秀雄

始動

企業価値担保権

長年の議論を経て、ついに5月から企業価値担保権が始動する。従来の不動産担保や経営者保証から一線を画し、事業の将来性に信用の基軸を移す枠組みとして期待されている。金融機関の融資慣習を覆す可能性を秘める一方、担保の評価手法、適正な融資金額の設定、担保権実行の詳細など、不透明な部分もあり、金融機関の本格稼働がどう推移するかは未知数でもある。情報の非対称性を解消し、目利き力を発揮して事業の成長を後押しする制度となり得るのか。新たに始動する担保権のリアルに迫っていきたい。

新担保権の真価

Interview

ゴードン・ブラザーズ・ジャパン 堀内 秀晃 代表取締役社長に聞く
「企業価値生むプロセス」を担保に
 融資慣行に風穴を開け、新需要を喚起

編集部

こうして生まれた

事業性融資推進法 誕生の軌跡

現場起点での価値創造への示唆

地域共創ネットワーク 代表取締役 坂本 忠弘

活用の目的と戦略

Interview

フロンティア・マネジメント プロフェッショナル・サービス部
 中村 哲 マネージング・ディレクターに聞く(下)

事業集約、新陳代謝促す活用を

銀行主導で「スポンサー型」再生支援に

編集部

引き当ての算出

企業価値担保融資 評価手法3例

金融庁「検討ペーパー」から導くヒント

大和総研 研究員 平石 隆太

企業の期待

借入金利の改善、成長加速へ活用を

「1行取引」、4割超の企業が「避けたい」

帝国データバンク 営業企画部 マーケティング課 課長 貞閑 洋平